



ゼロカーボン
いたばし2050

Eat Carbon up to ZERO

板橋区環境方針

Itabashi Environmental policy

板橋区は、武蔵野台地と荒川低地の間で武蔵野の面影を残す樹林地を形成する崖線や、広大な河川敷を有する荒川、美しい桜並木に彩られる石神井川など、豊かなみどりや水の環境に恵まれています。

また、中山道の宿場町とした街道文化が育まれてきた歴史や、戦後の成長を支えてきた都内有数の産業集積地としての歴史を持つとともに、そうした歴史的空間や価値が新たな公園づくりに活かされるなど、歴史が根づいたまちであるとともに、多くの医療機関や大学、にぎわいの商店街などが立地する、子育て世代から高齢者まで誰もが幸せを感じ暮らし続けるまちとなっています。

板橋区は、これらの豊かな環境を未来につないでいくために、人と環境・地域が共生する「エコポリス板橋」の理念やゼロカーボンシティの実現を踏まえ、一人ひとりがあたたかいところでみどりと共存できる人と地球にやさしいまちづくりをめざしていきます。

1 環境をデザインする行政運営

板橋区は、すべての事務事業を創造的にマネジメントし、地域環境を積極的にデザインすることで、効果的かつ革新的な行政運営を実現します。

2 ゼロカーボンシティの実現

板橋区は、区内における大規模事業者としての自覚のもと、ゼロカーボンシティの実現に向け、率先して施設のゼロエミッション化や再生可能エネルギーの利用を推進します。

3 持続可能な循環型社会の構築

板橋区は、自ら積極的に省エネルギーや廃棄物の減量に取り組むとともに、区民・事業者とともに3Rを基本とした資源の有効活用を推進し、持続可能な循環型社会の構築をめざします。

4 多様な主体との連携による環境まちづくりの推進

板橋区は、より良い環境まちづくりに向けて、脱炭素・気候変動対策・環境教育などの各分野で、区民や事業者等と連携・協働を積極的に進め、次世代に誇れる地域づくりを推進します。

5 職員の主体的行動による環境マネジメントの推進

板橋区は、環境マネジメントシステムに基づき、職員一人ひとりの法令遵守と環境配慮行動の実践を通じて、区の事業活動における環境負荷の継続的な低減に取り組みます。